

特別フォーラム

「外国ルーツの子どもたちの学びと未来を、
経験談を交え、みんなで考えませんか」
～外国ルーツの子どもが豊かな可能性を実現できる共生社会とは～

開催趣旨

現在、日本では少子化が進む一方、外国籍の中長期在留者は約300万人に急増しています。そんな中、「外国ルーツの人々と共生しながら、みんなが多様な可能性を発揮できる社会を築く」という視点が不可欠ですが、いまだ問題は山積している状況です。

日本財団では、昨年9月から、全7回のウェビナーシリーズを開催しました。

「前編」では、日本で暮らす外国ルーツの人々の現状と課題、「後編」では、外国ルーツの子どもとその家族に焦点を当て、皆さまで一緒に学んで来ました。

ウェビナーシリーズの最終回となる今回のフォーラムでは、外国ルーツの子ども一人であったゲスト等をお招きし、それぞれの方の経験談から、「子供たちの学びと未来のために、私たちにできること」を考えていきたいと思ひます。

テーマ

「誰一人取り残さない！外国ルーツの子どもたちの未来と学び」

～子どもの可能性を広げるために私たちができることは？
ゲストの経験談をふまえ、みんなで考えたい～



当日は文字通訳による日本語での情報保障を予定しています。



「外国ルーツの子どもたちの学びと未来を、 経験談を交え、みんなで考えませんか」

～外国ルーツの子どもが豊かな可能性を実現できる共生社会とは～

日時・実施方法

1月30日（日）13:00～16:15
オンライン開催

参加対象

- ・子どもの支援に関わる方（先生、NPO等）
- ・外国ルーツの方
- ・テーマに関心のある方、どなたでも！

詳細

★講演1：「外国ルーツの子どもの学校生活、今後必要な支援とは」

【講師：桃山学院教育大学 オチャンテ 村井 ロサメルセデス准教授】

ご自身も外国ルーツの子どもであったオチャンテ先生と一緒に、子どもたちが学校生活を送る中で、今後必要となる支援について考えてみませんか？

★講演2：「新たな技術と多様な担い手の連携で築く『これからの多文化共生』への期待」

【講師（一財）ダイバーシティ研究所 田村太郎代表】

長年多文化共生に取り組みながら、ICT等を活用し多様な担い手が活躍できる「日本型・ダイバーシティ社会」を提唱する田村先生を迎え、外国ルーツの子どもが取り残されないためにできることを考えてみませんか？

★経験談：女優 サヘル・ローズさん

漫画家 星野ルネさん

外国ルーツの子どもとして日本で育ち、女優、漫画家として活躍中のお二人が、幼少期時代から現在までを振り返り、今後の子どもに必要な支援を皆さんと考えます

★パネルディスカッション：「子どもの可能性を広げるために私たちができることは？」

【登壇者：サヘル・ローズさん（イラン出身） × 星野ルネさん（カメルーン出身）

× オチャンテ先生（ペルー出身）※ファシリテーター：日本財団 中井

ゲストのお話を振り返りながら、外国ルーツの子どもが豊かな可能性を実現できる共生社会のために、「私たちにできること」を考えます
参加者の皆様からいただいた質問にもお答えいただく予定です

ZOOMは
先着500
名！

申込み締切・申し込み方法

●申込み締切：1月29日（土）

●申込フォームURL・QRコード：

https://zoom.us/webinar/register/WN_NkYhzpULQzaOEGVV_al1WQ

【重要】 新型コロナウイルス感染拡大状況により、全面オンラインでの実施に切り替えさせていただきます。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

